

# 一般社団法人 みどりと空のプロジェクト 理事長インタビュー

8月15日、みどりと空のプロジェクト（以下「プロジェクト」）は念願の法人化を果たしました。そこで、今までの思い、そしてこれからの展望をプロジェクト理事長の山浦雅雄さんに伺いました。



一般社団法人  
みどりと空のプロジェクト  
理事長

山浦 雅雄 さん

## ●プロフィール●

長野県小諸市出身。自動車関連の会社に約35年勤務（うち平成18年から近年まで米国の海外子会社でCEO）。平成26年に長野県佐久市より芝山町に移住。趣味はゴルフ、温泉巡り。

——山浦さんがプロジェクトに参加した経緯を教えてください。

長野県から芝山町へ移住して1年がたち、芝山の素晴らしい点や逆に改善して欲しい点を私なりに感じていた時、町がDMOのメンバーを町内外から募集していることを知りました。自分の今までの経験や地方創世に対する考えもあり、まちづくりになしでも役に立てればと考え、応募しました。

——参加して苦労した点を教えてください。

当初は外部のコンサルタント会社が組織立ち上げに関わっていました。その会社が作成し

た計画は芝山町用にかみ砕いた言葉になっていませんでした。そのため、内容を理解しメンバー同士の方向性を合わせることに苦労と時間がかかりました。そもそもDMOという言葉自体一般的に認知させていないのに、その言葉だけが独り歩きしていました。

また、過去に進めてきた地方創世事業で良かった点や失敗した点を把握すること、特に失敗の原因の深堀作業は非常に大変で苦労しました。

さらに、社団法人とはいえ交付金目当ての経営では先がありませんので、しっかりした収益事業を確立し健全経営ができる事業計画の策定が非常に大変でした。

——次に、良かった点を教えてください。

さまざまな人と会い、意見交換を通していろいろな考え方を吸収できたことです。プロジェクトのメンバーも多様な経歴の人がいて、いつも良い刺激を受けています。今後も町の活性化を図るために、いろいろな団体・人と交流を図り課題を共有し、ひとつでも多くの課題を解決していきたいと考えていま

す。  
——プロジェクトの今後の展望を教えてください。

予定より遅れましたが、8月に「一般社団法人みどりと空のプロジェクト」を設立することができました。私たちの目的は「地域の活性化を図り、町民が生き生き明るく健康で生涯活躍できるまちづくりの推進」です。町民が生き生きしているまちづくりができれば、観光客や移住者も増えるはずで、

これから町の活性化に向け、民間企業レベルの視点・手法で収益性を伴った事業計画を策定・推進し、町民参加型の情報公開が進んだ法人に育てていきたいと考えています。

プロジェクトの目的を達成するためには、町民や役場の皆さんのご理解とご協力が不可欠です。よろしく願います。

また、昨年はメンバーや有志で旧千葉県立芝山高専技術専門校の清掃を行い、以前に比べ見違えるようになりました。今後はトイレはじめ施設の改修を行い、来年の春には教室と芝生グラウンドを町民の皆さんに貸し出せる予定ですので、ご期待ください。

# 体験観光でまちおこし 実践勉強会

農業体験や自然体験などの体験観光は全国の農山漁村の活力再生の手段として広く展開されています。

芝山町でも、体験観光を実際に始めるにあたって、何から始め、どうやって体験プログラムを作成し、人を呼び込むかについて実践者をお呼びして勉強会を行います。これから体験観光に取り組み、収益事業にしたいという方はぜひご参加ください。

## 11月以降の開催日時と内容

11月22日(水) 午後4時～ 意見交換・プログラム開発

11月23日(祝) 午前10時～内容未定

※以下の予定は変更になる場合があります。

12月23日(祝) プログラム開発、受入体制整備

12月24日(日) プログラム開発、受入体制整備

1月22日(月) 受入体制整備、販売ルート検討

1月23日(火) 受入体制整備、販売ルート検討

2月22日(木) 一年のまとめ

### 11月23日(祝) 午後から講演会を開催します。

■時間 午後1時30分～ 受付

午後2時～ 開演

参加をご希望の方は、11月15日(水)までにお申し込みください(申込み方法、申込み先は右記参照)。



10月5日に行われた第1回勉強会の様子

■講師 NPO法人自然体験学校理事長  
若林 伸一氏

●北海道豊浦町や沖縄県八重瀬町、神奈川県相模原市、新潟県粟島など全国各地で体験観光による地域再生を実践。平成29年、内閣府特定有人国境離島地域プロジェクト推進アドバイザー、同年、千葉県産業振興センター専門家ほか、国・県・自治体の実績多数。

■会場 役場2階大会議室

※11月22、23日は福祉センター「やすらぎの里」

■共催 一般社団法人 みどりと空のプロジェクト・芝山町

■申込み方法 氏名、住所、電話番号を下記申込み先までお知らせください。

■申込み先 芝山町役場総務課企画政策係

☎77-3921 FAX 77-1954

✉seisaku@town.shibayama.lg.jp

※講義は全10回ですが、1回だけでも参加できます。

この事業は、地域資源を活かして地域活性化に取り組む団体を支援するために、公益財団法人 千葉県産業振興センターの地域資源活用プロデューサー派遣事業により講師を派遣いただいています。

## 講師の若林伸一さん から一言

私は現在「何もない」といわれている市町村を訪れ、地元の人と話し合い、観光客を呼び込んでいます。例としては、沖縄県で地域と連携しマリンスポーツや亜熱帯の森などを散策する観光を始め、修学旅行生が来てくれるようになりました。

グリーンツーリズムで大切なのは「人材育成」「市町村の資源を商品化」「客を引く仕組みをつくる」ことです。この3つを考えるため、地域の人と親しく交わり、たくさん意見を出してもらっています。

芝山町にも、まだ知られていない魅力がたくさん潜んでいるはずです。町の皆さんと交流し、密接な関係をつくっていき、多くの方が芝山町へ観光に来てくれるような仕組みを作りたいと思います。



若林 伸一さん